

高校図書館へ本の貸出始めました 国立女性教育会館

一女子高生が進学や就職を考えるときに役立つ本などをまとめて貸し出す国立女性教育会館は、他にも利用価値の高い施設です—

唯一のナショナルセンター

国立女性教育会館は、昭和52年(1977)に当時の文部省の附属機関として設立された、男女共同参画社会の形成を目指した女性教育に関する日本で唯一のナショナルセンターです。これまで女性教育、男女共同参画の推進に携わる多くの人たちが宿泊研修を提供したり、そのための調査研究、情報の収集や提供を行うなど、学習の拠点としての役割を果たしています。

池袋から東武東上線で1時間という緑豊かな場所にあり、都会の喧騒を離れて、ゆっくと泊まりながら交流を深められます。

男女共同参画・女性・家庭・家族の専門図書館

会館には、女性教育情報センター(以下「情報センター」と略す)が設置されており、男女共同参画、女性・家庭・家族に関する専門図書館として、様々な資料を国内外から収集し提供しています。情報センターにある資料は、主に次のようなものです。

- ・図書：12万冊
 - ・雑誌：4千タイトル
 - ・新聞切り抜き：34万件
- 新聞切り抜きは、日々の新聞の中から男女共同参画、女性・家庭・家族に関する記事をスタッフが切り抜いて整理・保存すると同時に、見出し・人名・キーワード等を情報センターのデータベースに登録しているというものです。昭和52年の開館当初から続けられており、今では34万件という膨大な数のコレクションになりました。登録された新聞記事は、全国どこからでも検索でき、何月何日の何新聞にどのような記事が掲載されたのかが一目でわかります。情報センターのデータベースで検索し、読んでみたい記事が見つかりましたら、コピーサービス(有料、1枚35円と送料)で取り寄せてくれます。

Winetトップページから辿る最新の女性情報情報センターでは、会館の提供する情報を、ユーザーに届きやすく提供するためのポータルである、Winet(ウイネット)を公開しています。

画面中央に情報センターで収集・提供している、新聞記事、雑誌記事、図書、地方行政資料、女性情報ナビ(リンク集)のインターネット情報等を掲載し、その下に「トピックス」として情報センター、Winet、女性アーカイブの動きを掲載、左に会館で独自に作成しているデータベースへの入口として「本や雑誌を探す」「雑誌記事・新聞記事を探す」「女性関連施設を探す」「統計データを探す」「専門家情報を探す」「男女共同参画知恵袋」さらに「探す」を、目的別に並べています。

Winetトップページを見れば、最新の女性情報に関するニュースに触れることができますので、ぜひご利用ください。

高校にも図書パッケージ貸出サービス開始

情報センターでは、図書をまとめて学校宛に貸し出す「図書パッケージ貸出サービス」を行っています。平成22年度から始めたサービスで、これから社会に出ていく学生さん向けに図書を貸し出し、男女共同参画とはどのようなものなのかを知ってもらおうという取り組みです。今までは主に全国の大学図書館を中心に図書を貸し出していましたが、もっと若い高校生の方たちにも知ってもらうため、平成25年度から高校図書館にもサービスを開始しました。

身近なテーマでは、「理系で活躍する女性たち」「女性のキャリア」「働き方」「デートDV」などの本を紹介しています。

- ・『何とかなるさ！ママは宇宙へ行ってます』山崎直子著、サンマーク出版、2010年
- ・『命を救う』お仕事、大特集！』理系女子応援

マガジン、講談社、

2011年

- ・『世界を変えた10人の女性：お茶の水女子大学特別講義』池上彰著、文藝春秋、2013年

- ・『美キャリア養成講座：自分らしく生きる！7つの実践モデル』西村由美著、日本地域社会研究所、2012年

・『私らしく、世界で働く』ジャパントイムズ、2013年

・『やりたい仕事がある！好きな仕事向いている仕事741職』池上彰監修、小学館、2005年

・『ストップ！デートDV：防止のための恋愛基礎レッスン』伊田広行著、解放出版社、2011年

・『デートDV：愛が暴力か、見抜く力があなたを救う』遠藤智子、KKベストセラーズ、2007年

・『ニューヨークの高校生、マンガを描く：彼らの人生はどう変わったか』マイケル・ビッツ[著]；沼田知加訳、岩波書店、2012年

・『オリンピックと女子高生』門脇正法、須賀和著、マイナビ、2012年

・『復興を取り戻す：発信する東北の女たち』萩原久美子、皆川海寿美、大沢真理編、岩波書店、2013年

・『少子化論：なぜまだ結婚、出産しやすい国にならないのか』松田茂樹著、勁草書房、2013年

このような本を高校図書館に50冊まとめて3か月間貸し出します。

例えば「女性のキャリア」というテーマでは、大学へ進学する生徒さん、高校卒業後に社会人となる生徒さん、それぞれに自分の将来を漠然と思い描いていることでしょう。自分が何をやりたいのか考えなさいと言われても、まだ将来の自分の姿を具体的にはイメージできないのではないのでしょうか。何

となくもやもやした中で、限られた時間で進路を決めていかなければならない時に、学校の図書館に「こんなふうに活躍している女性がいる」という本があれば、将来を考える何かの糸口になるのではないかと思います。

また、「デートDV」というテーマは、思春期の生徒さんにとって最も身近な話題です。DVというと身体的なものと思いがちですが、そのほかにも精神的なもの、経済的なものなど、恋愛の様々な側面でDVはあります。生徒さんが恋愛というステップを踏む際に、自分を守る知識があるかないかで、万が一のこととなったときに、ふっと「もしかして」と気が付き踏みとどまれるかどうかの分かれ道になると思います。

図書リストは、ご希望のある図書館の司書・司書教諭の方に、その学校で求められているテーマをお聞きし、作成しています。学校によって、進学やキャリア関連の図書を重点的にとか、家族関係やデートDVの本を多く入れてほしいなど、ご要望は様々です。

なお、高校図書館へのサービスは今年度試行として実施しており、今後徐々にサービスを拡大していく予定です。当サービスについて、詳しくは以下のホームページをご覧ください。

<http://www.nwec.jp/jp/center/page12.html>

会館で宿泊研修ができます

会館には、300人以上が宿泊できるほか、大規模な研修室をはじめ、多くの施設があります。ぜひ、会館を研修・会議・学習活動・合宿などでご利用ください。(国立女性教育会館情報報)